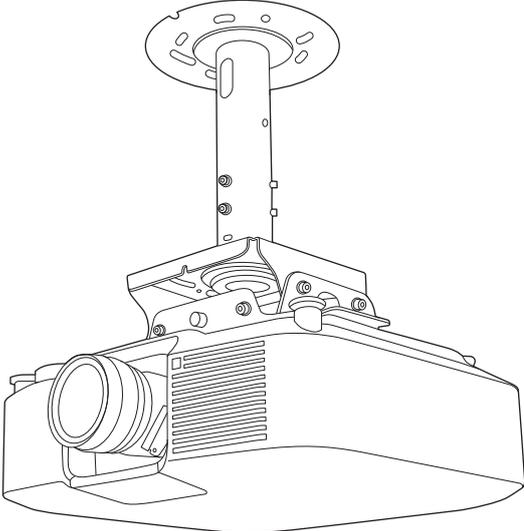
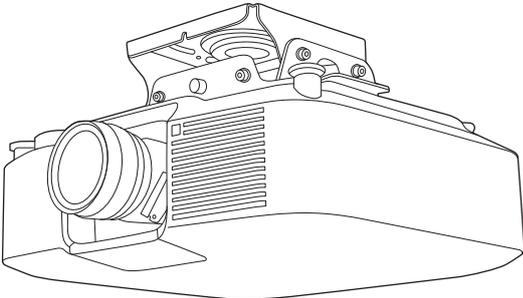


EPSON

**ELPMB67
ELPFP15**

設置工事説明書



本書の記載について

- 本書では、下記の内容を説明しています。
 - 天吊金具（ELPMB67）を使ったプロジェクターの取り付け方法（360°設置可能）
 - 天吊金具（ELPMB67）と延長パイプ（ELPFP15）を組み合わせたときのプロジェクターの取り付け方法（天吊りのみ）
- 本書内で使用しているプロジェクターのイラストは、お使いのプロジェクターと形状が異なる場合があります。

本書について

本書の記載について 1

はじめに

安全にお使いいただくために 3

安全に関する表示 3

一般情報に関する表示 3

設置に関するご注意 3

設置場所に関するご注意 5

同梱品 6

ELPMB67 6

ELPFP15 7

仕様 9

ELPMB67 9

ELPFP15 9

設置方法

事前準備 11

設置位置を確認する 11

プロジェクター取付金具をプロジェクター
に取り付ける 11

プロジェクター取付金具を取り付ける ... 11

延長パイプを準備する（ELPFP15をお使
いの場合） 11

天井または壁への設置方法 14

天井取付金具/天井取付パイプを設置面に固
定する 14

コンクリート面に取り付けるとき 14

アルミトラスへ取り付けるとき
（ELPMB67のみ） 15

プロジェクター取付金具を天井取付金具に
取り付け 16

映像の位置を調整する 17

映像の上下位置を調整する 17

映像の傾きを調整する 19

映像の大きさを調整する 19

セーフティーワイヤーを取り付ける 20

天井と天吊金具をワイヤーでつなぐ 20

天吊金具とプロジェクターをワイヤーで
つなぐ 22

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、お使いの前に必ず本書をお読みください。本書の内容に反した取り扱いが故障や事故の原因となります。本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

プロジェクターの『取扱説明書』と『安全にお使いいただくために』も合わせてご確認ください、取り扱いの注意事項をお守りください。

安全に関する表示

取扱説明書および本製品には、本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

| 表示 | 意味 |
|--|---|
|  警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

一般情報に関する表示

| 表示 | 意味 |
|---|--------------------|
|  | 行為を禁止する記号 |
|  | 行為を指示する記号 |
|  | 関連する情報や知っておくと便利な情報 |

設置に関するご注意

|  警告 | |
|--|---|
| 本製品はプロジェクター用です。プロジェクター以外のものを取り付けるとその重さによっては破損することがあります。 本製品やプロジェクターが壊れて落下すると、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。 |  |
| 天吊り金具とプロジェクターの取り付け不備は、プロジェクターの落下事故につながるおそれがあります。天吊り金具は、プロジェクターの取扱説明書で指定されている天吊り固定部すべてを使用して確実に固定してください。また、十分強度のあるワイヤーなどを使ってプロジェクターと金具を固定してください。 |  |
| 設置工事は、専門の技術や技能を有する専門業者が行ってください。 正しく工事が行われないと、金具やプロジェクターが落下してけがや事故の原因となります。 |  |

|  警告 | |
|---|---|
| <p>本製品には、エプソン製プロジェクター以外のものを取り付けないでください。 金具が落下または破損して、けがや事故の原因となります。</p> |  |
| <p>設置工事は、本書で指定したボルトやネジを使用して、本書に記載の手順で行ってください。 記載事項を守らないと、本製品が落下し、けがや事故の原因となります。</p> |  |
| <p>電源コードの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。取り扱いの際には、次の点を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。 • 破損や加工した電源コードを使用しない。 • 電源コードをセッティングプレートに通すときは、強い力で引っ張らない。 |  |
| <p>振動や衝撃が伝わる不安定な場所には設置しないでください。 本製品や設置面が破損するおそれがあります。また、本製品が落下して人が死亡または重傷を負うおそれがあります。</p> |  |
| <p>本製品は必ず二人以上の専門業者で設置してください。設置中にネジ類を緩めるときは、本製品が落下しないように取り扱ってください。 本製品が落下して、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。</p> |  |
| <p>本製品とプロジェクターを支えるために、設置面には十分な強度が必要です。 設置する前に、プロジェクターと本製品の総重量を確認して、設置面の強度を確保してください。強度不足のときは、十分に補強してから設置してください。</p> |  |
| <p>本製品にぶら下がらないでください。また、重い物をぶら下げないでください。 本製品が壊れて落下すると、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。</p> |  |
| <p>設置や調整を行うときは、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用しないでください。 プロジェクターの金具固定部にネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下して事故やけがの原因となります。</p> |  |
| <p>調整後はすべてのネジ類を完全に締め直してください。 十分に締めないと落下によりけがや事故の原因となります。</p> |  |
| <p>設置後は、ネジ類を絶対に緩めないでください。 また、定期的にネジ類の緩みがないことを確認してください。万一、緩みがあるときは、確実に締め直してください。十分に締めないと落下によりけがや事故の原因となります。</p> |  |
| <p>地震や振動による落下を防ぐため、同梱のセーフティーワイヤーを取り付けてください。</p> |  |
| <p>定期的に、破損箇所がないか点検してください。 破損箇所があるときはすぐに使用を中止してください。本製品が落下して、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。</p> |  |
| <p>可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所で使用しないでください。 プロジェクター内部が高温になっているため、引火による火災の原因となります。</p> |  |

|  警告 | |
|--|---|
| <p>プロジェクターのメンテナンスや修理をするときは、必ず専門業者がプロジェクターの取り外しと再設置を行ってください。</p> <p>プロジェクターのメンテナンスおよび修理の方法は、プロジェクターの『取扱説明書』を参照してください。</p> |  |
|  注意 | |
| <p>本製品の分解・改造は絶対にしないでください。</p> |  |
| <p>レンズや内部の光学部品に汚れが付着しないように、ホコリや湿気の少ないところに設置してください。</p> |  |
| <p>本製品を調整するときは無理な力を加えないでください。</p> <p>本製品が壊れてけがの原因となることがあります。</p> |  |

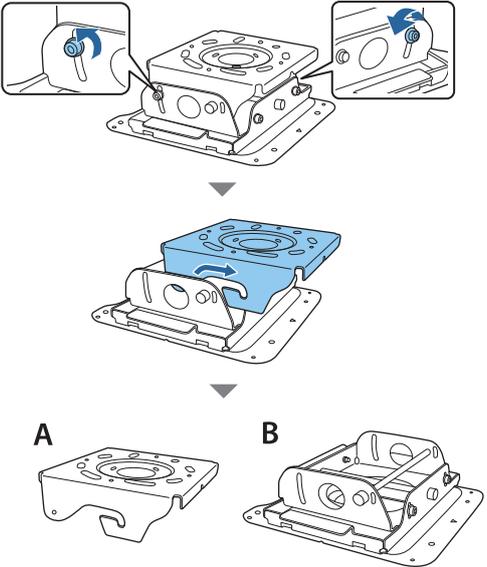
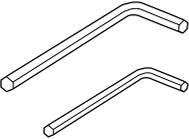
設置場所に関するご注意

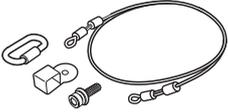
|  警告 | |
|---|---|
| <p>油煙やイベント用スモークがあたる場所に設置しないでください。</p> <p>プロジェクターの金具固定部に油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下して事故やけがの原因となります。</p> |  |
|  注意 | |
| <p>ご使用になるプロジェクター機種の使用温度範囲を超える場所には設置しないでください。</p> <p>故障の原因となります。使用温度範囲は、お使いのプロジェクターの『取扱説明書』をご確認ください。</p> |  |
| <p>プロジェクターの周囲には十分な距離を空けてください。</p> <p>必要な距離は、お使いのプロジェクターの『取扱説明書』をご確認ください。</p> |  |
| <p>プロジェクターを設置する場所は、蛍光灯・エアコンなど他の電気製品から離してください。</p> <p>蛍光灯の種類によっては、リモコンが誤動作することがあります。</p> |  |

同梱品

ELPMB67のみで使用する場合には、天井や壁など設置面に対して360°設置可能です。ELPMB67とELPFP15を組み合わせる場合には、天井のみに設置可能です。

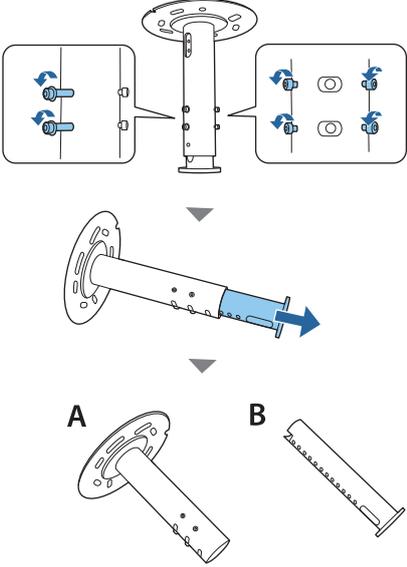
■ ELPMB67

| パーツ | 名称 | 用途 |
|---|---|----------------------------------|
|  | <p>A：天井取付金具（360°設置可能） B：プロジェクター取付金具</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> お買い上げ時は仮組みされています。設置工事を行う前に、左図を参考に取り外してください。</p> <p>• ELPMB67を実際に設置できる角度は、プロジェクターによって異なります。詳しくは、お使いのプロジェクターの『取扱説明書』をご覧ください。</p> </div> | - |
|  | M6×15mm 六角穴付きボルト ワッシャーあり(4本) | プロジェクター取付金具をプロジェクターに固定するために使います。 |
|  | M8×16mm 六角穴付きボルト(2本) | プロジェクターを壁に設置するときに使います。 |
|  | 六角レンチ(M6用1本, M8用1本) | - |
|  | セーフティーワイヤーセット（天井用） • セーフティーワイヤー（2本） • ワイヤークリップ（2個） | 本製品の落下を防ぐため、設置面と本製品をつなぎます。 |

| パーツ | 名称 | 用途 |
|---|---|---|
|  | <p>セーフティーワイヤーセット（プロジェクター用）</p> <ul style="list-style-type: none"> セーフティーワイヤー（1本） カラビナ（1個） ワイヤー用リング（1個） M6×15mmボルト（1本） | <p>プロジェクターの落下を防ぐため、本製品とプロジェクターをつなぎます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> 警告</p> <p>ワイヤー用リング取付部がないプロジェクターには、ワイヤー用リングを取り付けしないでください。</p> <p>ワイヤー用リング取付部以外に取り付けると、プロジェクターが落下してけがや事故の原因となる可能性があります。</p> </div> |

- 金具の取り付けは、必ず本製品に同梱のボルトを使用してください。
- 工具は必要に応じてご用意ください。

■ ELPFP15

| パーツ | 名称 | 用途 |
|---|---|-------------------------------------|
|  | <p>A：天井取付パイプ（天井のみ設置可能）</p> <p>B：調整用パイプ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> お買い上げ時は仮組みされています。設置工事を行う前に、左図を参考に取り外してください。</p> </div> | - |
|  | 化粧板 | 設置面の穴と延長パイプの隙間を目立たないようにするために取り付けます。 |
|  | M6×16mm 六角穴付きボルトワッシャーあり(3本) | 調整用パイプを、ELPMB67の天井取付金具に固定するために使います。 |

| パーツ | 名称 | 用途 |
|---|---|----------------------------|
|  | セーフティーワイヤーセット (天井用) <ul style="list-style-type: none">• セーフティーワイヤー (2本)• ワイヤークリップ (2個) | 本製品の落下を防ぐため、設置面と本製品をつなぎます。 |

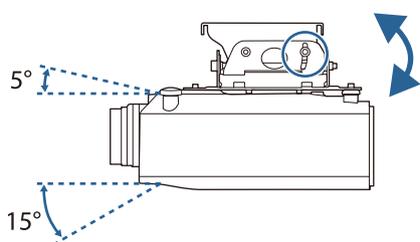
- 金具の取り付けは、必ず本製品に同梱のボルトを使用してください。
- 工具は必要に応じてご用意ください。

仕様

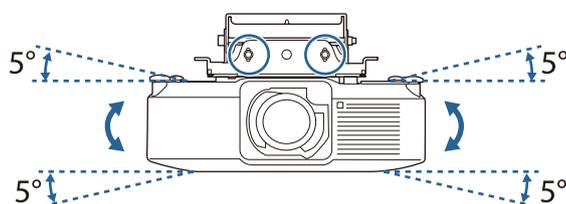
ELPMB67

| | | |
|-----------|----------------|--------|
| 組み立て外形サイズ | 330×124×356 mm | |
| 質量 | 約5.7 kg | |
| 耐荷重 | 40 kg | |
| 調整範囲 | 上下傾斜角度 | -15～5° |
| | 左右傾斜角度 | ±5° |
| | 左右回転角度 | ±5° |
| | 前後スライド | ±36 mm |

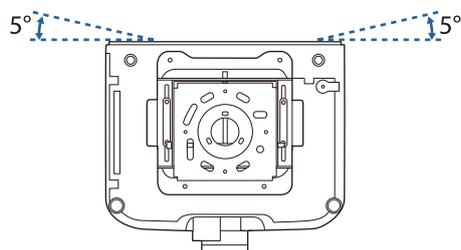
上下傾斜角度



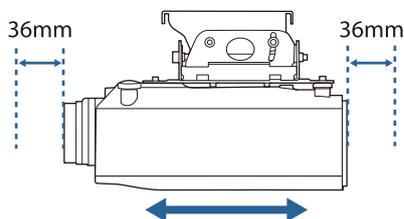
左右傾斜角度



左右回転角度

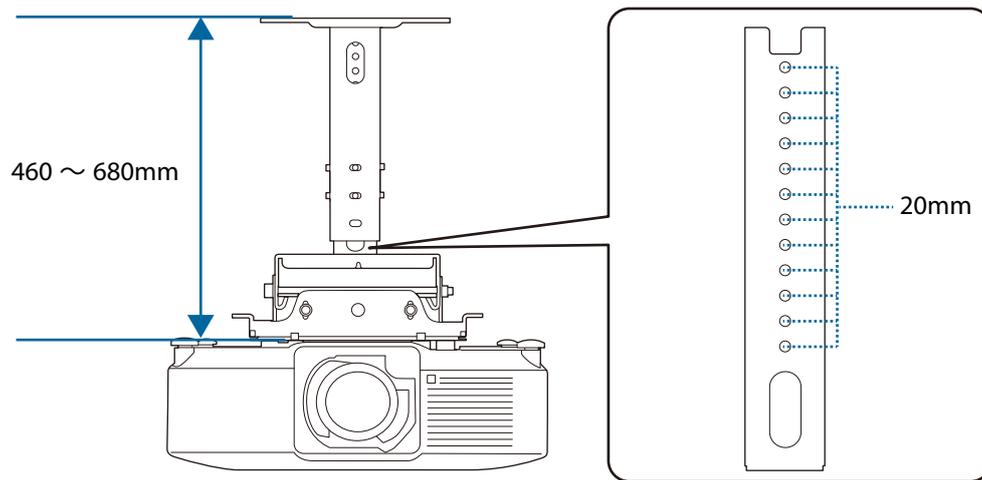


前後スライド



ELPFP15

| | |
|-----------|-----------------------------|
| 組み立て外形サイズ | Φ270 × 352mm |
| 質量 | 約4.4 kg |
| 調整範囲 | 460～680 mm (調整穴の間隔：20mm) |



事前準備

設置位置を確認する

設置する前に、スクリーンまでの投写距離を確認して、プロジェクターの設置位置を確認してください。

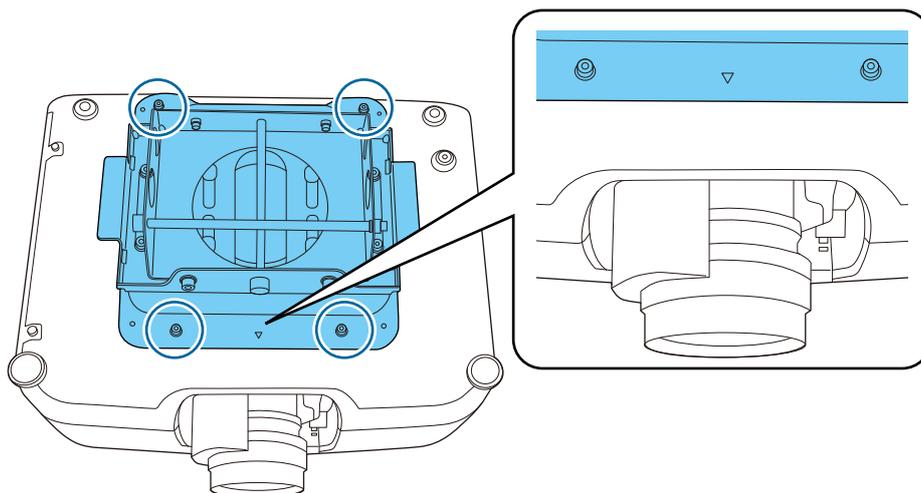
スクリーンまでの投写距離は、プロジェクターによって異なります。お使いのプロジェクターの『取扱説明書』をご覧ください。

プロジェクター取付金具をプロジェクターに取り付ける

■ プロジェクター取付金具を取り付ける

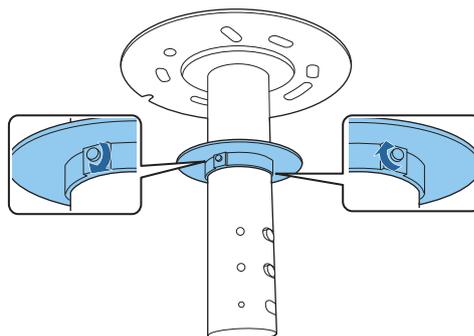
同梱のM6×15mmボルト（4本）を使って、プロジェクター取付金具をプロジェクターの底面に固定します。

プロジェクター取付金具の▽が、プロジェクターのレンズ側に来るようにします。

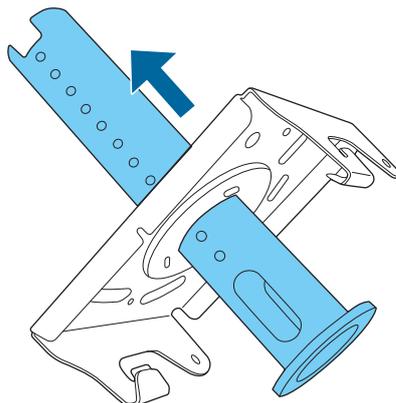


延長パイプを準備する（ELPFP15をお使いの場合）

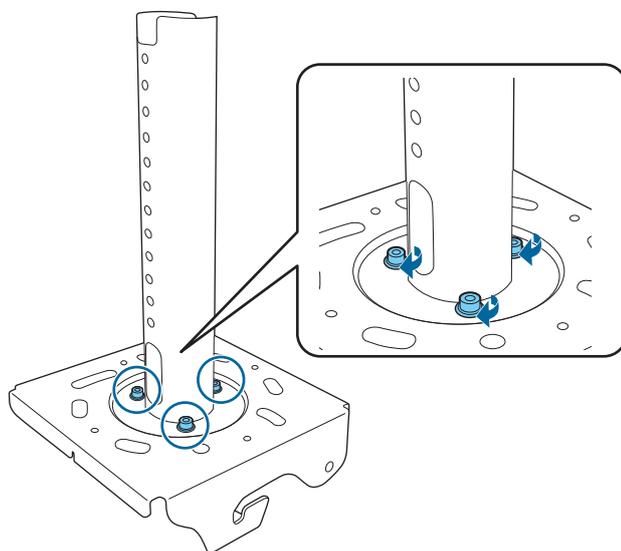
 同梱の化粧板を使うときは、あらかじめ天井取付パイプに化粧板を通して固定しておきます。化粧板を取り付けると、設置面と延長パイプの隙間が目立たなくなります。



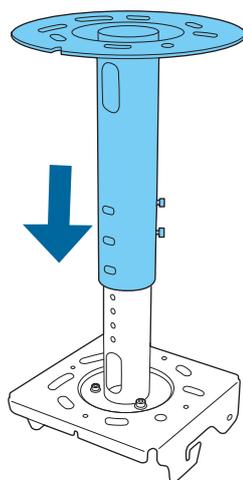
1 調整用パイプを、ELPMB67の天井取付金具に差し込む



2 同梱のM6×16mmボルト（3本）で固定する

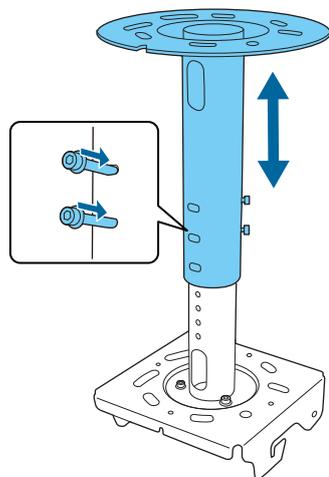


3 天井取付パイプを、調整用パイプに差し込む

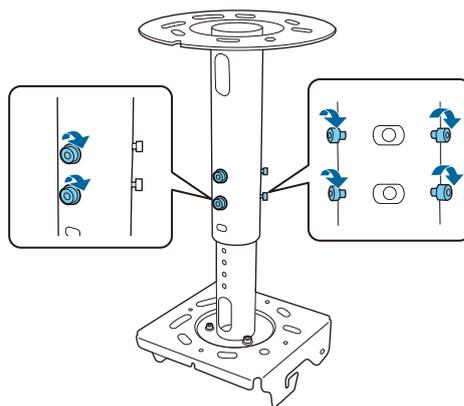


- 4 必要な長さになるように位置を調整して、あらかじめ外しておいた固定用ボルト（2本）を差し込む

高さ調整用の穴は、20mm間隔です。



- 5 固定用ボルト（6箇所）をすべて締めて、固定する



天井または壁への設置方法

天井取付金具/天井取付パイプを設置面に固定する

■ コンクリート面に取り付けるとき

コンクリート面に取り付けるときは、市販のM12アンカーボルトを4本ご用意ください。

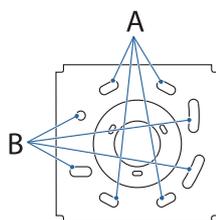
⚠ 警告

- 設置面（天井や壁）には十分な強度が必要です。設置面が本製品とプロジェクターの質量や横ゆれに十分耐えられることを確認してください。
- 設置面の強度が不足しているときは、十分に補強してから設置してください。

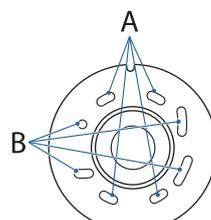
既に設置されている金具（ELPMB47/ELPMB48/ELPMB22）を外してから本製品を取り付ける場合は、天井に開いている取付穴をそのままお使いいただけます。

置き換える金具によって、使う穴が異なります。下図を参考にしてください。

- ELPMB22から置き換える場合：Aの穴を使います。
- ELPMB47/ELPMB48から置き換える場合：Bの穴を使います。



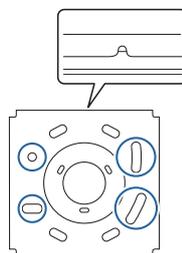
ELPMB67



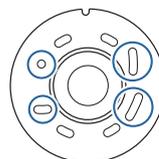
ELPMB67+ELPPFP15 (天井のみ)

1 取り付ける天井または壁に、ドリルで穴を開ける

固定用の穴は下図のとおりです。金具の切り欠き部がプロジェクターのレンズ側になります。

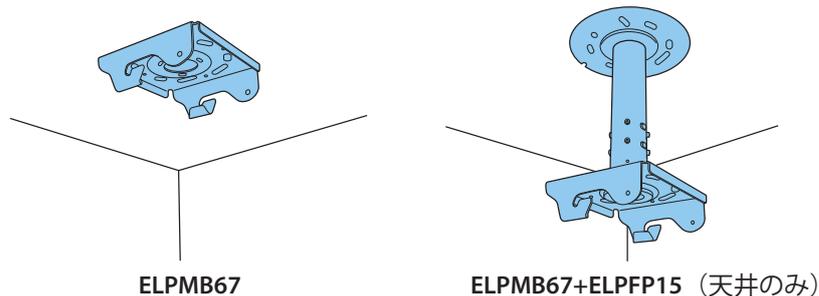


ELPMB67

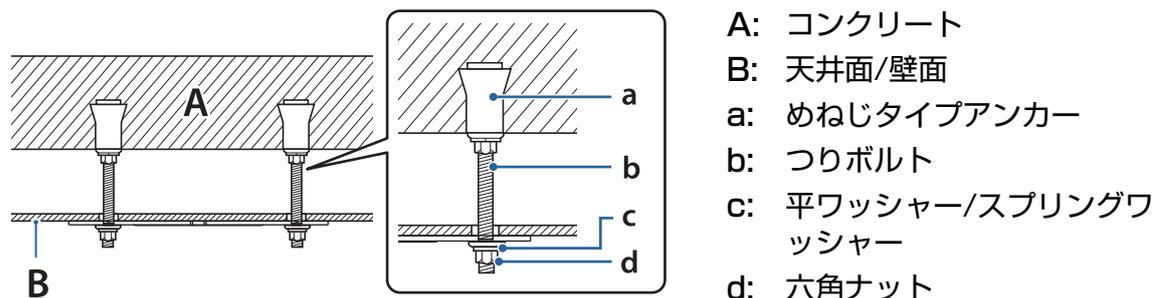


ELPMB67+ELPPFP15 (天井のみ)

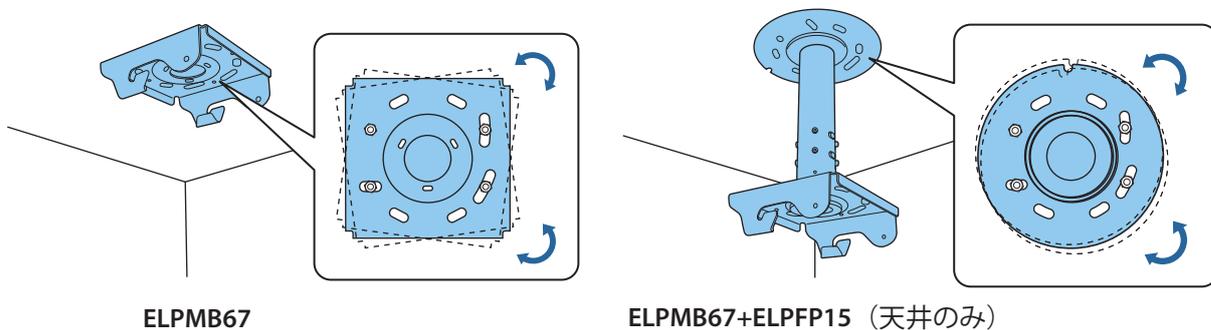
2 市販のアンカーボルトを使って、天井取付金具または天井取付パイプを天井または壁に仮留めする



下図を参考に、設置面の状況に応じて適切に取り付けてください。



3 投写位置に合わせて、天井取付金具または天井取付パイプの位置を調整する



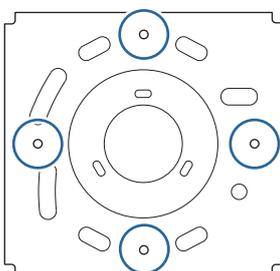
4 調整が終わったらナットを締めて、天井取付金具または天井取付パイプを完全に固定する

■ アルミトラスへ取り付けるとき (ELPMB67のみ)

アルミトラスへ取り付けるときは、市販のクランプを2つ以上使って固定してください。取り付け方法はお使いのクランプによって異なります。

⚠ 注意

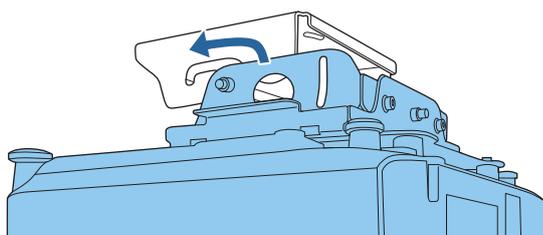
- クランプを取り付けるときは、必ずナットを使って固定してください。
- 以下のクランプ用のネジ穴のうち、左右対称になるよう2箇所以上を固定してください。



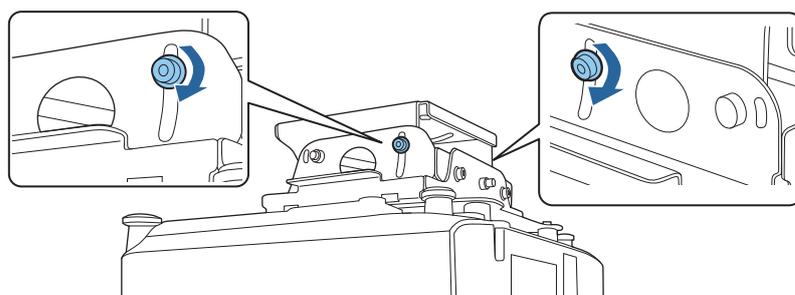
- ELPFP15をお使いのときは、クランプでの固定はできません。

プロジェクター取付金具を天井取付金具に取り付ける

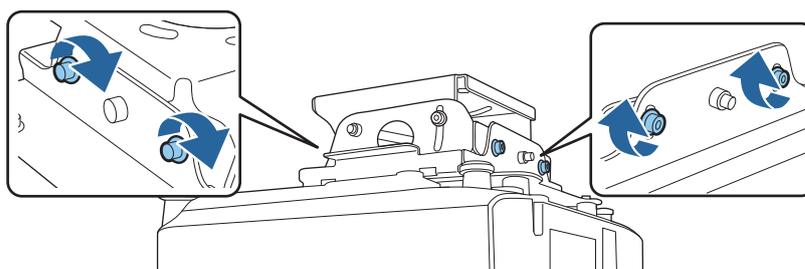
- 1** プロジェクター取付金具のシャフトを、天井取付金具の溝に合わせて差し込む



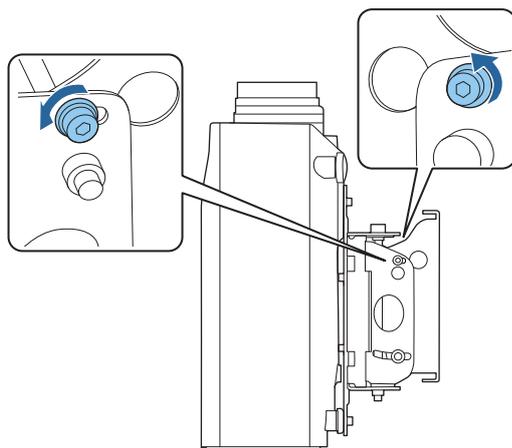
- 2** 最初に取り外したボルト（2本）を使って、下図の2箇所を固定する



- 3** 下図のボルト（4箇所）を締めて固定する



- 4** (壁に取り付けるときのみ) プロジェクターの位置がずれないように、同梱の M8x16mmボルト (2本) を使って固定する



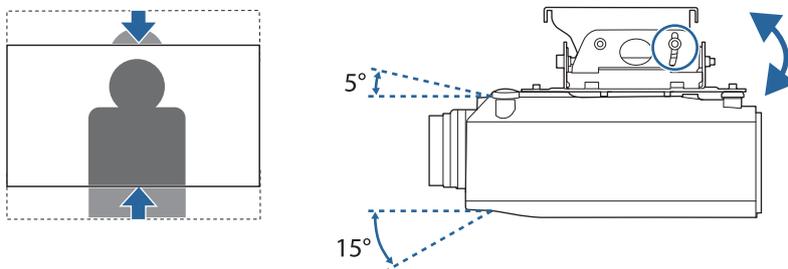
映像の位置を調整する

映像を投写して、位置を調整します。

あらかじめプロジェクターに電源ケーブルを接続して、電源を入れておきます。

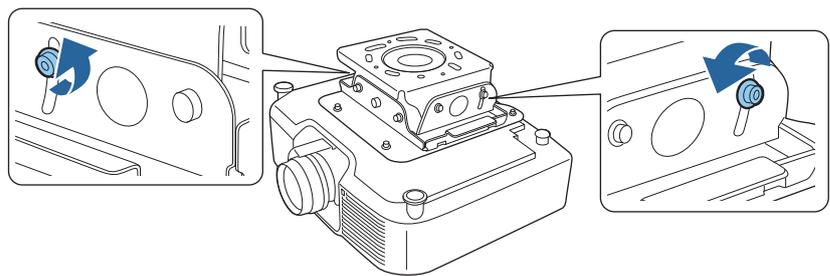
■ 映像の上下位置を調整する

プロジェクターを傾けて、映像の上下位置を調整できます。

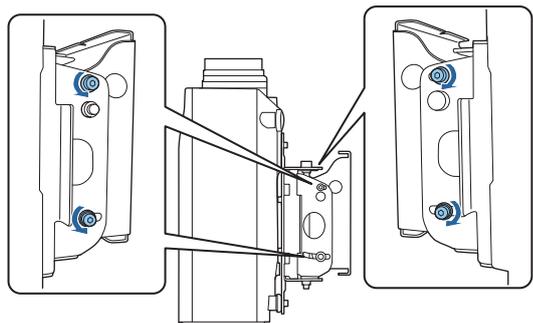


- 映像の上下位置は、プロジェクターのレンズシフト機能でも調整できます。調整方法はお使いのプロジェクターの『取扱説明書』をご覧ください。
- プロジェクターを傾けたことによる映像のゆがみが気になるときは、プロジェクターの映像補正機能で補正できます。詳しくはお使いのプロジェクターの『取扱説明書』をご覧ください。

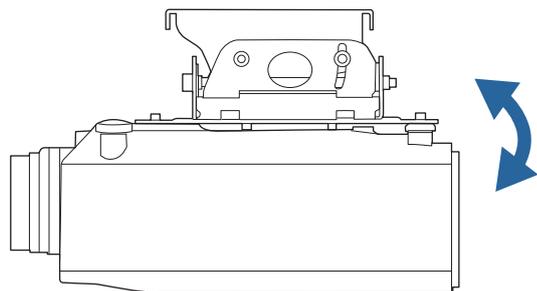
1 同梱のM8レンチを使って、下図のボルト（2箇所）を緩める



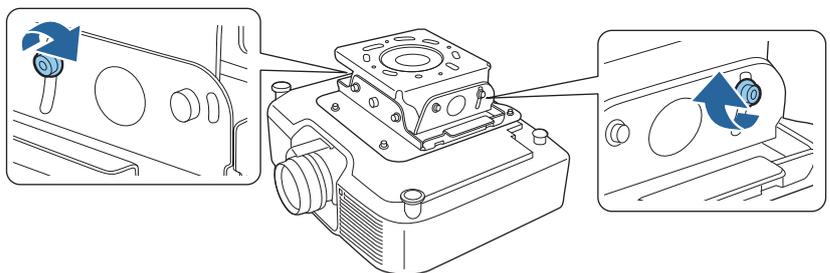
프로젝ターを壁に取り付けているときは、下図のボルト（4箇所）を緩めてください。



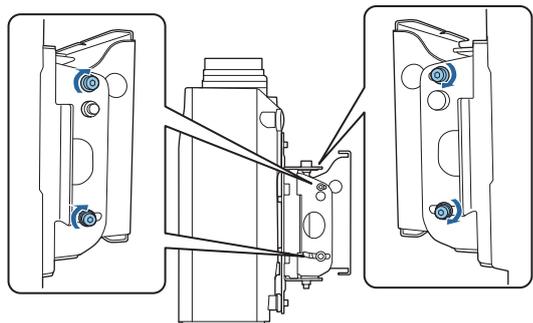
2 プロジェクターの背面側を上下に動かして、映像の位置を調整する



3 調整できたら、緩めたボルト（2箇所）を締め直す

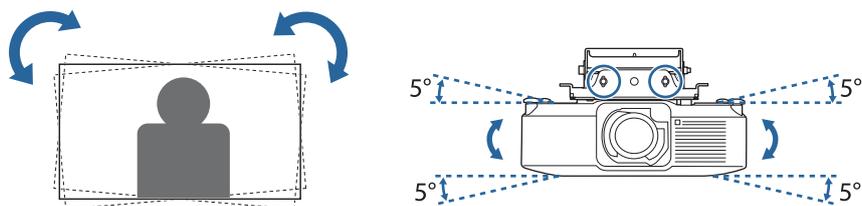


프로젝ターを壁に取り付けているときは、下図のボルト（4箇所）を締め直してください。

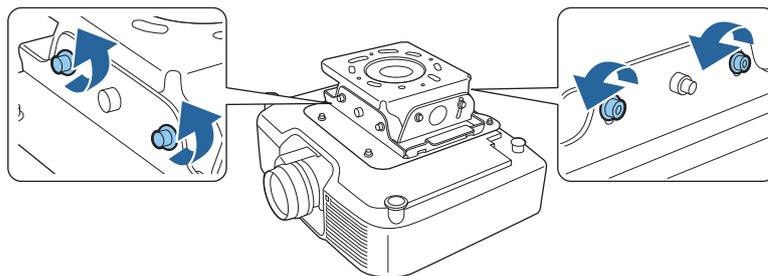


■ 映像の傾きを調整する

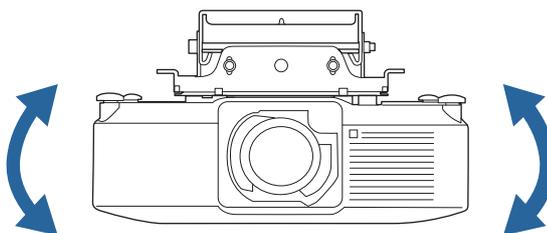
プロジェクターを傾けて、映像の傾きを調整できます。



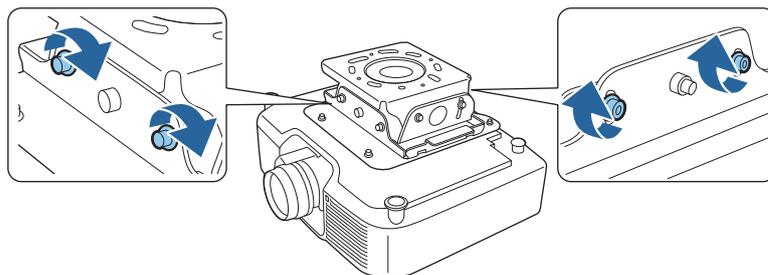
1 同梱のM8レンチを使って、下図のボルト（4箇所）を緩める



2 プロジェクターを左右に傾けて、映像の角度を調整する

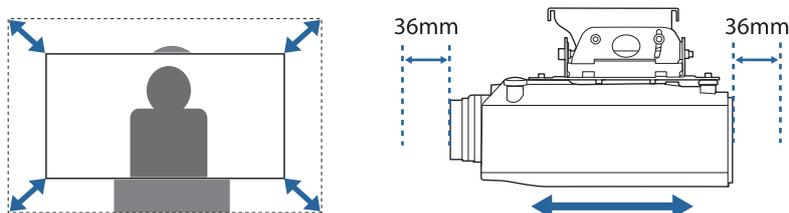


3 調整できたら、緩めたボルト（4箇所）を締め直す



■ 映像の大きさを調整する

プロジェクターの前後位置を調整して、映像の大きさを調整できます。

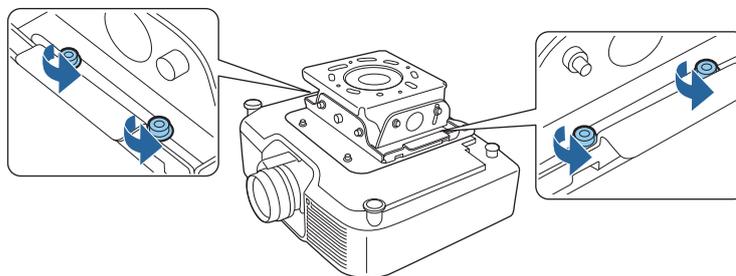




映像の大きさは、プロジェクターの機能でも調整できます。調整方法はお使いのプロジェクターの『取扱説明書』をご覧ください。

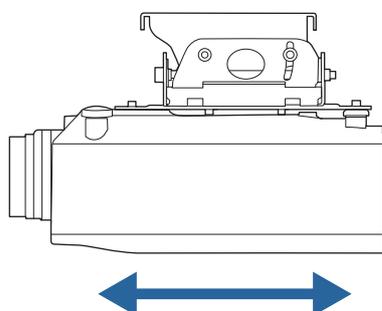
1

同梱のM8レンチを使って、下図のボルト（2箇所）を緩める



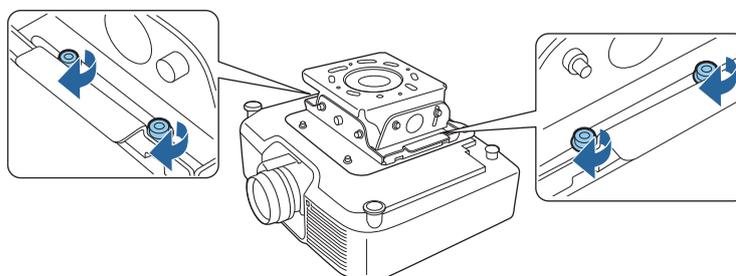
2

プロジェクターを前後にスライドさせて、映像の大きさを調整する



3

調整できたら、緩めたボルト（2箇所）を締め直す



セーフティーワイヤーを取り付ける

プロジェクターの落下防止のため、設置後は同梱のセーフティーワイヤー（2種）を取り付けてください。

同梱のセーフティーワイヤーが短いときは、市販のワイヤー（線径1.5mm以上）をご用意ください。

■ 天井と天吊金具をワイヤーでつなぐ

同梱のセーフティーワイヤーセット（天井用）を使います。

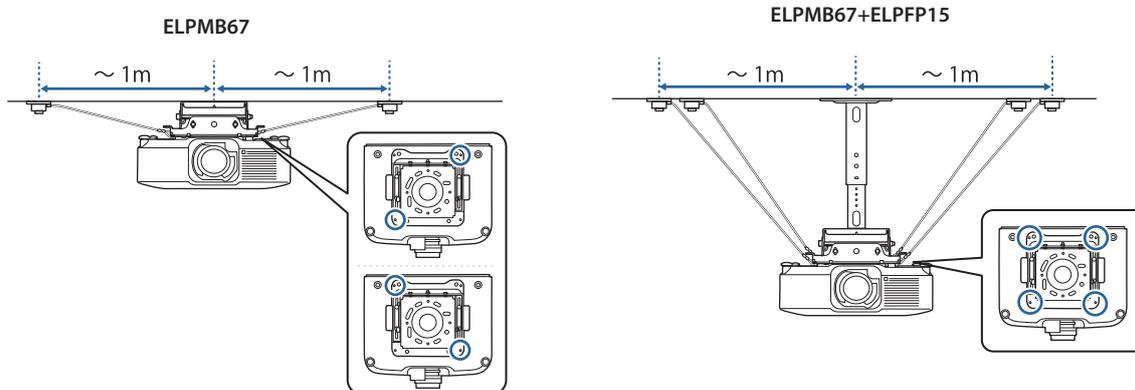
ワイヤーの端を設置面に固定するために、市販のアンカーボルトをご用意ください。

注意

セーフティワイヤーに破損やほつれがないか、事前に確認してください。

取り付け位置を確認する

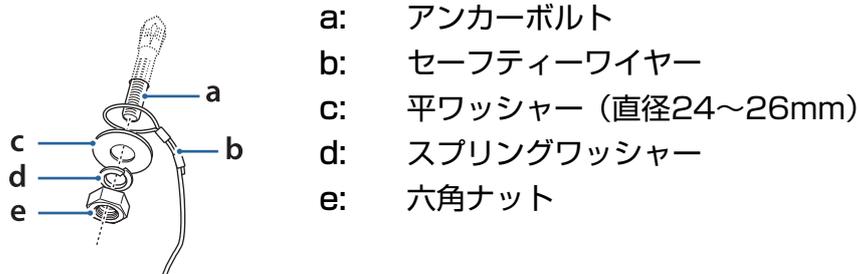
下図を参考に、ワイヤーを取り付ける位置を確認してください。



- 天井側のアンカーボルトは、本製品の中心から1m以内に取り付けることをお勧めします。
- ELPMB67のみをお使いのときは、2本のワイヤーが対角線上になるように取り付けます。
- ELPMB67にELPPF15を組み合わせてお使いのときは、4本のワイヤーを取り付けます。

取り付け手順

- 市販のアンカーボルト（M12）を使って、セーフティワイヤーの端（輪になっている側）を天井に固定する



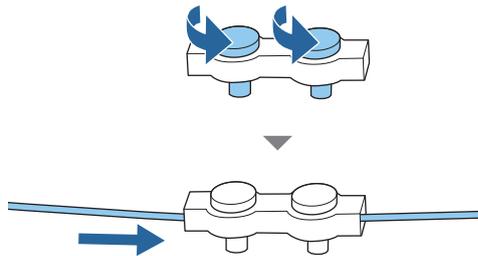
平ワッシャーとスプリングワッシャーでワイヤーを押さえ、六角ナットを締めて固定します。セーフティワイヤーの輪が平ワッシャーからはみ出さないようにしてください。

注意

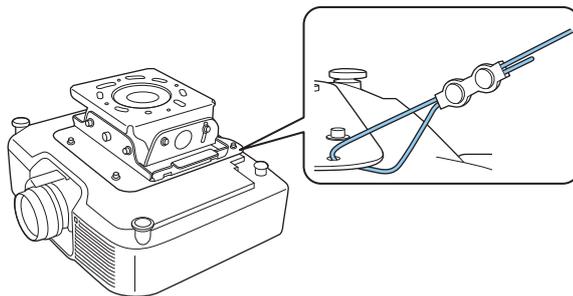
セーフティワイヤーの輪が鋭角に曲がることのないようにしてください。ワイヤーが破損するおそれがあります。



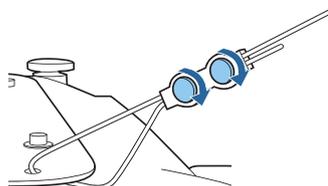
- 2 ワイヤークリップのネジを緩めて、セーフティワイヤーを通す



- 3 セーフティワイヤーをプロジェクター取付金具の穴に通す
セーフティワイヤーの端は、ワイヤークリップに通しておきます。



- 4 セーフティワイヤーの長さを調整して、ワイヤークリップのネジを締めて固定する
なるべくセーフティワイヤーがピンと張った状態にしてください。
セーフティワイヤーの端が長く余っているときは、適切な長さに切ってください。



- 5 残りのセーフティワイヤーも、手順1~4に従って取り付ける

■ 天吊金具とプロジェクターをワイヤーでつなぐ

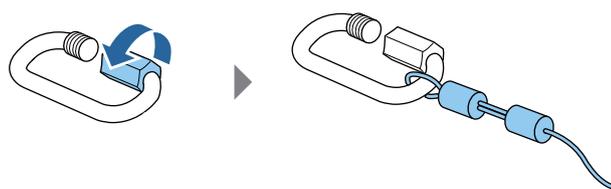
同梱のセーフティワイヤーセット（プロジェクター用）を使います。

取り付け手順

セーフティワイヤーを通す位置は、プロジェクターによって異なります。お使いのプロジェクターの『取扱説明書』でご確認ください。

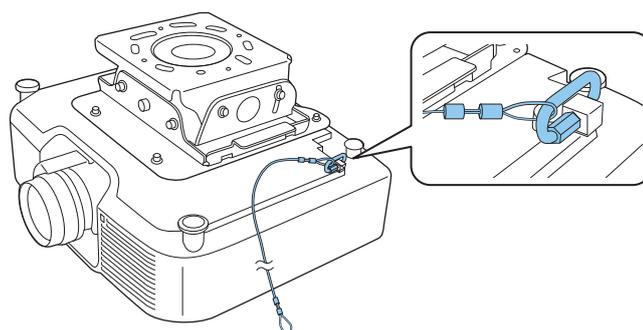
以下の手順で示すイラストは一例です。

1 セーフティーワイヤーの端をカラビナに通す

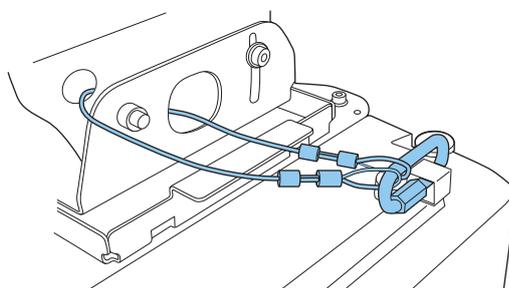


2 カラビナをプロジェクターのワイヤー用リングに通す

ワイヤー用リング取付部がないプロジェクターをお使いのときは、セーフティーワイヤー取付部に通してください。



3 プロジェクター取付金具と天井取付金具にセーフティーワイヤーを通して、カラビナを締める



© 2021 Seiko Epson Corporation
2025.09 Rev.02 (414137702)